

Year: 1992

Location: Japan

Program: 住宅・集合住宅

PC パイルの家



敷地は場所によっては45度以上にもなる急斜面であるが、特別基礎に予算をさく余裕がなくローコストを要求された。良質な周囲の景色とプライバシーを確保し、しかもそれをローコストで実現するため、杭として作られたPCパイルを独立基礎に差しこみ、それに床と屋根を支持させている。東南2面はガラスで眺望に対して開き、西北2面はポリカーボネートを2重に張り、間に発泡スチロールの粒を充填することで、断熱性の高い壁としている。